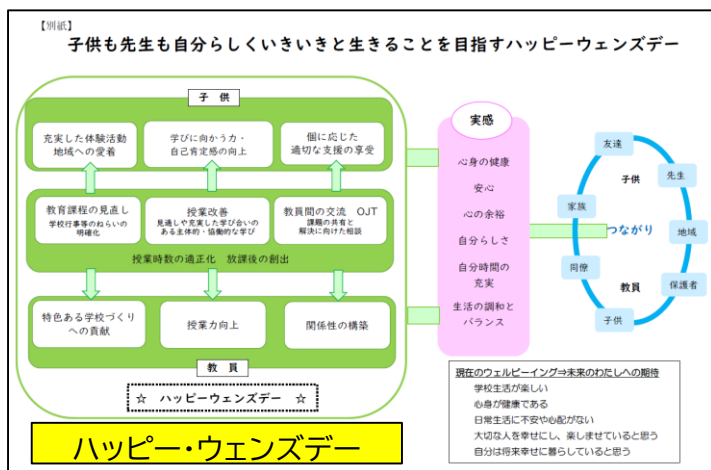


R7 魚津市のコミュニティ・スクール⑦

清流小学校

6/5(木)に第1回学校運営協議会が開催されました。会長に伊田委員(天神地域振興会 会長)、副会長に谷口委員(西布施地域振興会 会長)が選出されました。

校長の弥生委員から、まず、学校の教育目標について説明がありました。児童、学校の実態に基づき、大切にしたいキーワードを「**あたたかく**」に設定し、目指す子供の姿や取組みの重点もアップデートしたと具体を交えて説明がありました。委員からは不登校や清流すまいるの状況についての質問があり、学校の課題や取組みについて共有しました。意見交換の後、学校運営方針は承認されました。



「ハッピー・ウェンズデー」を学校運営の大切な要素と位置付け、ねらいや内容を構造化して、目指す姿を明確に説明しました。

「**家庭・地域との連携・協働**」を学校運営のベースに位置付け、**地域の人・もの・ことから学ぶ体験活動**について、具体的な提案がありました。

3年生 りんご園での体験
4年生 西布施地区のさつまいも栽培 蝶六指導
5年生 田植え体験 ミシン学習支援
6年生 地域の企業見学 等

また、体験活動のアウトプットとして、お世話になった地域の方を招き、自分たちの学習のまとめを発表したり、交流したりする場を計画しているとの話もありました。質疑・意見交換の後、コミュニティ・スクールに係る活動についても委員から賛同を得ました。

次回の学校運営協議会は、2学期、学習発表会のリハーサルを参観した後に実施される予定です。

令和7年度 清流小学校の教育 学校運営グラウンドデザイン 2025.4

1 学校の教育目標

「かしこく」「あたたかく」「たくましく」生きる子供の育成

2 目指す学校の姿

元気な声はすむ学校 明るく夢うつ学校 共に手を取り励む学校

- 子供にとって、安心・安全で楽しく生き生きと学べる学校
- 教職員にとって、やりがいと誇りをもつことができる学校
- 保護者、地域と連携・協働して子供を育てる学校

3 目指す子供の姿

丁寧に学ぶ子 相手の立場や気持ちを考えて行動する子 健康で安全な生活を自分でつくる子

4 重点

- 主体的な学びを育成する授業実践
問題発見・解決的な学習の推進
見通しのある課題の設定
効果的な学び合いの工夫
自分の学びを整理する振り返りの充実
・ICT活用の促進
・ふるさとキャリア教育の推進
・授業のユニバーサルデザイン化
- 目標をもって取り組む家庭学習の推進
・家庭学習10分×学年の習慣化
・自分で考える自主学習の推進
- 気持ちのよい挨拶や感謝の言葉の習慣化
・挨拶運動の推進
・よいことチャレンジの推進
○仲間と協働して取り組む活動の充実
・学級、学年、児童委員会での取組の充実(なりたい自分や充実した)
・縦割り班活動の推進
・多様性の尊重
○心を豊かにする読書習慣づくり
・朝読書、図書室利用の充実
○規範意識の醸成
- 基本的な生活習慣の定着
・時刻・時間を見通した活動
・メディアとのよりよい関わり方(メディアコントロール)に関する取組
・病気になる健康的な習慣の定着
○目標を決めて取り組む運動の実施
・分間走の継続
・外遊びの推奨
○安全に生活する態度の育成
・命の教育の推進
・交通安全、自然災害、厳しい自然環境や害獣、アレルギー対応等に関する知識の習得
・「自分の命は自分で守る」意識の高揚

5 育てたい心

学び合いと自己調整を
楽しむ心 自他のよさを認める
温かな心 自他の命や健康を
大切に作る心

家庭・地域と連携・協働する 外に開かれた学校

～コミュニティ・スクールの推進～
○地域の人・もの・ことから学ぶ体験活動の推進→教職員の働きやすい環境づくり
見守り隊、挨拶運動、教育支援ボランティア等の活動の充実
○保護者と共考える家庭教育の充実

教職員のやりがいを生む内に開かれた学校

○授業のアップデートにつながる研修の充実
「分かる、できる」を実感できる楽しい授業
○あったか学級づくりやいじめ、不登校等の防止、特別支援教育等に関する研修・取組の促進
子供よき可能性を伸ばす支援、清流すまいるの活用
○働き方改革の推進(別紙参照)
○教職員の資質向上と子供たちの学びの充実
ハッピーウェンズデーの実施や業務改善への協働

学校運営方針